

占いと中国古代の社会



[占いと中国古代の社会_ 下载链接1_](#)

著者:工藤 元男

出版者:東方書店

出版时间:2011-12

装帧:单行本

isbn:9784497211101

巫風豊かな楚地に生まれ、秦漢帝国を媒介として各地に伝播し、解体していった中国古代の占ト(占い)文化。前半では『史記』に登場する「日者」(占い師)の世界観を探り、近年注目される占ト書「日書」の出土状況を概観する。さらに秦漢帝国における国家と占トの結びつきや、尹湾簡牘に残された地方官吏の日記から読み取れる出張と占ト、睡虎地秦簡「日書」などにみられる行旅と占トの関わりを、具体的な資料を紹介しつつ明らかにする。後半では、「ト筮祭祷簡」と呼ばれる民俗宗教文書の性格を通じて「日書」の淵源に迫るほか、秦漢時代の法律と占トとを比較することにより、古代社会の統治における「法」と「習俗」の現実的な関係を検証する。

作者介绍:

工藤 元男

1950年生まれ。1982年早稲田大学博士後期課程単位取得退学、(文学)博士，早稲田大学文学学術院教授（本データはこの書籍が刊行された当時に掲載されていたものです）。

目录: 凡例

プロローグ

第一章 長安東市の日者

第二章 「日書」の発見

一、戦国時代の「日書」

二、秦代の「日書」

三、漢代の「日書」

四、日者、日者列伝、「日書」の関係

第三章 国家と占ト

一、秦国と占ト

二、前漢文帝と亀ト

三、前漢武帝と占ト

四、王莽・曹丕の禅譲劇と建除

附 孔府と建除

第四章 官吏と出張と占ト

一、「元延二年日記」簡介

二、師饒の出張と宿泊

三、師饒の出張と占ト

三、羽山行

四、「曆譜」、「視日」、「質日」

第五章 行旅と占ト

一、文献史料にみえる漢代の行神と祖道

二、「日書」における先秦時代の行神と祖道

三、反論の検証

第六章 「ト筮祭祷簡」と貞人・貞ト

一、楚地の巫風

二、包山楚簡「ト筮祭祷簡」

三、歳貞と疾病貞

四、包山楚簡からみた楚国の封君と世族の動向

五、秦国・楚国における路線の岐路——律令をめぐる

附 宜昌の国際シンポジウム

第七章 「ト筮祭祷簡」から「日書」へ

一、「ト筮祭祷簡」の疾病貞と「日書」のト疾病

二、九店楚簡「告武夷」篇と「日書」

三、最古の「ト筮祭祷簡」——平夜君成墓楚簡

- 第八章 移風易俗と法
- 一、法治と移風易俗
- 二、睡虎地秦簡からみた法と習俗
- 三、秦漢田律と「日書」

- エピローグ
- 注
- あとがき
- 図引用一覧
- ・ ・ ・ ・ ・ ([收起](#))

[占いと中国古代の社会](#) [ダウンロード1](#)

标签

秦汉史

民间信仰

日本

占卜

秦汉

日文著作

工藤元男

小说资料

评论

[占いと中国古代の社会 下载链接1](#)

书评

[占いと中国古代の社会 下载链接1](#)